

日本設備工業新聞

発行所
(株)日本設備工業新聞社
東京都渋谷区桜丘町10-13
〒150-0031 野元第1ビル
電話 (03) 3496-4774(代)
FAX (03) 3464-1884
info@setubikogyo.co.jp
年額8,800円(税込送料込)

TOTO



ようこそ、光のキッチンへ。
THE CRASSO
ザ・クラッソ

詳細はカタログまたは
弊社WEBサイトをご覧ください。
<https://jp.toto.com>

水の新ビジネスへ

官民連携ウォータープロジェクト

環境省は十一月十日、第一回ウォータープロジェクト・グッドプラクティス塾「水×SDGs」をオンライン開催した。水に関する取り組みを新たなビジネスや事業活動に結びつけたい民間企業などを中心に活発な情報交換を繰り返した。官民連携による健全な水循環の維持・回復に向けた水資源の有効活用や河川・湖沼・海洋環境の保全、斬新な商品・サービスの提供などを通じてSDGs(国連・持続可能な開発目標)の着実な達成をめざす。

SDGs達成へ情報交換

ウォータープロジェクトは健全な水循環の構築に向けて平成二十六年に発足。企業、業界団体、自治体などの連携による主体的・自発的・積極的な活動を推進している。企業関係ではTOTO(株)、メタウォーター(株)、積水化学工業(株)、(株)ポタ、(株)LIXIL、渡辺パイプ(株)、団体関係では一般社団法人浄化槽システム協会、特定非営利活動法人日本水フォーラム、下水道広報プラットフォーム、こどもエコクラブ全国事務局・公益財団法人日本環境協会、一般社団法人日本経済団体連合会、日本商工会議所など二百二十四社・三十



平野助教

三団体が参加している。同省は健全な水循環の構築を「守り育て、贈り使い、大切に還す」という三つのキーワードで表現。これに賛同する企業や地方公共団体などは「JAPAN Water Style」として三つの分野における取り組みを促進するとともに、国民にさまざまな提案を行っている。具体的には森林・涵養地、地下

高まっている。このためウォータープロジェクトでは民間企業などがそれぞれの取り組みを紹介・共有し、新たなビジネス・チャンスを生み出す絶好の機会としてグッドプラクティス塾を開催することにした。

当日はIWA(国際水協会)の活動に精力的に参加している平野実晴立命館アジア太平洋大学助教が「水×SDGs」をテーマに講演。また札幌都一社団法人CDPワールドワイド・ジャパン・アンソニエイトデイレクターが「CDPのSDGsへの貢献」と題して最新の情報を提供した。今回の成果を踏まえ、十二月に「企業にとっての水リスク」、来年一月に「水源涵養機能と企業による保全活動」、二月に「水のサプライチェーンメント」を順次開催していく。



Water Project

今こそ考えよう。みんなの水と未来。

ウォータープロジェクト・シンボルマーク

住宅ポイント申請額75%に

国土交通省 予算上限で発行受付終了へ

国土交通省は十一月九日、グリーン住宅ポイント制度の予算上限に対するポイント申請額の割合が七五%を超えたことを明らかにした。ポイント発行申請額が予算上限に達した場合、期限の十一月三十日(オンライン申請は十二月十五日)より前でもポイント発行申請の受付を終了する。グリーン住宅ポイント制度は省エネ性能の高い住宅の取得者に環境関連商品や防災などの追加加工事と交換できるポイントを発行。温室効果ガスを削減する脱炭素のグリーン社会と民需主導の好循環の実現へ住宅投資を喚起し、新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ経済の回復を促す。対象となる工事は昨年十二月十五日の閣議決定日から今年十月三十一日まで契約を締結した省エネ住宅の新築(持家・賃貸)、エコ住宅設備・断熱改修のリフォーム(持家・賃貸)、既存住宅(持家)の購入などとなっている。

予算上限に対するポイント発行申請額の割合(実施率)はグリーン住宅ポイント事務局のホームページで情報発信している。ポイント申請額の割合が一〇〇%に達した場合、期限前でもポイント発行申請の受付を終了する方針だ。予算の上限に達した日に提出されたポイント発行申請は受付の対象とならず、前日までに申請を済ませておく必要がある。

また申請書・添付書類には発行に時間がかかるものもあるため、同省は時間的余裕をもって準備をすべく呼びかけている。

NICHIEI INTEC **らく吊** **日栄インテック株式会社**

お問合せ: 日栄インテック株式会社

日栄インテック 検索

省施工 省人化

2021年9月1日 **全国一斉発売!**

「施工のスピードが速く、かつ、安全と安心を実現」

ナットを外さなくても取付けできます
パイプの支え作業ゼロ

パイプの可動が容易

ナットの締め忘れ防止
目視確認が可能

